

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
矢祭町	矢祭町	平成28年4月1日～平成31年3月31日	平成28年度～平成30年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標		現状（割合※１） （平成 年度）	目標（割合※１） （平成 年度） A	実績（割合※１） （平成 年度） B	実績/目 標※２
排出量	事業系 総排出量	t	t（ %）	t（ %）	%
	1事業所当たりの排出量	t	t（ %）	t（ %）	%
	家庭系 総排出量	t	t（ %）	t（ %）	%
	1人当たりの排出量	kg/人	kg/人（ %）	kg/人（ %）	%
	合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t（ %）	t（ %）	%
再生利用量	直接資源化量	t（ %）	t（ %）	t（ %）	%
	総資源化量	t（ %）	t（ %）	t（ %）	%
熱回収量	熱回収量（年間の発電電力量）	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t（ %）	t（ %）	t（ %）	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合－現状の割合) / (目標の割合－現状の割合) を記載。
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (平成30年度) A	実 績 (平成30年度) B	実績/目標※3
総人口	6,306人	5,967人	5,796人	—
公共下水道	污水处理衛生処理人口			%
	污水处理衛生処理率又は污水处理人口普及率	%	%	%
集落排水施設等	污水处理衛生処理人口	557人	536人	638.1%
	污水处理衛生処理率又は污水处理人口普及率	8.83%	8.98%	-1,020.0%
合併処理浄化槽等	污水处理衛生処理人口	2,746人	3,094人	121.6%
	污水处理衛生処理率又は污水处理人口普及率	43.54%	51.85%	134.1%
未処理人口	污水衛生未処理人口	3,003人	2,337人	120.0%

※3 (実績の割合－現状の割合) / (目標の割合－現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業 番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発 生 抑 制、再使 用の推進 に関する もの						
処理体制 の構築、 変更に関 するもの						
処理施設 の整備に 関するも の		浄化槽設置整備 事業	矢祭町	生活雑排水による公共水 域の水質汚濁を防止する ため、農業集落排水処理事 業区域を除く全域を対象 に、合併処理浄化槽を設置 するものに補助金を交付 し、合併処理浄化槽の整備 を推進する。	平成28年度～ 平成30年度	平成28～30年度の3年 間に54基の合併処理浄化 槽を整備した。 【内訳】 5人槽 27基 7人槽 25基 10人槽 2基
施設整備 計画支援 に関する もの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

生活排水処理について、農業集落排水処理事業区域内においては施設への接続を促し、その他の区域においては合併処理浄化槽の整備や単独処理浄化槽または汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換を推進した。

農業集落排水処理事業では実績が423人であり、目標の536人を下回った。集落排水施設等の目標が達成できなかった要因としては、人口の減少や農業集落排水処理施設への新規加入者がいなかったことが考えられる。

一方、合併処理浄化槽事業では実績が3,169人であり、目標の3,094人を上回った。今後も生活環境の向上、公共水域の水質改善等のため、浄化槽設置整備事業を推進していく予定である。

(都道府県知事の所見)

集落排水施設において、汚水衛生処理人口及び汚水処理人口普及率いずれも目標を下回っているが、合併処理浄化槽の整備において、汚水衛生処理人口及び汚水処理人口普及率ともに目標を上回っており、本計画による施策が汚水処理未普及解消に寄与したことが認められる。

矢祭町では、新規地域計画（令和元年度から令和5年度）を策定しており、引き続き浄化槽設置整備事業により汚水衛生未処理人口の減少に努められたい。